

Library News

2024年3月発行 353号

徳島県立城東高等学校図書館



展示貸出コーナー

見慣れた街の風景。でも、その中に確かに「綺麗」な瞬間がある。
空と水のおおい色を中心に街のちょっとした綺麗を切り取った写真展



写真展 蒼街ろまん

展示貸出コーナー、横島先生に続いての第二弾は1年生 中田 美梨さんによる写真と歌詞のコラボ展です！
写真は中田さん本人が徳島の街から切り出したもの。なにげない風景がびっくりするような素敵な顔を見せてくれています！
使われている歌詞は「フラッシュバック」結束バンド、「風をあつめて」「夏なんです」はっぴいえんど、「君は天然色」大滝詠一、「HOME」アンジェラ・アキなど。
必見ですよ～

図書室は本だけじゃない！新聞や雑誌、学校に無い本を県立図書館から取り寄せるサービスもあります。
そんな資料やサービスを活用してくれていた3年生さん2人にアドバイスをお願いしました^^

まずは英字新聞 the Japan Times **alpha**を使ってきていたSさんから

1, 2年生のみなさん、こんにちは。今回は私が受験期に愛読していたalphaという英字新聞について紹介します。私がこの新聞を読もうと思ったきっかけは二次試験に英語小論文が必要だったこと、英語に毎日触れる習慣づくりをしたかったからです。私は特に英語の読解が苦手でしたがalphaは比較的易しめの英語で、様々なコラムもあって、受験勉強の息抜きに丁度良いです。私は寝る前に15分ほど、1週間に1部のペースで読み続けました。楽しく英語を学べて、時事問題にも強くなります。
英語は**いつも触れた方が良い**と思うので、毎日すき間時間に読むことをオススメします。

alphaはジャパンタイムズが発行する学習者用週間英字新聞。「時事英語を大量に読み込むことを通してリアルな英語の習得を目指すのが一貫したコンセプト」とHPにあります。図書室では1年分保管しており、バックナンバーはいつでも貸出できます。みんなも試しに一度、使ってみてね！

次は演劇部の部長だった浅野くんから。勉強に関する雑談をしていた時に、後輩に何か助言ある？と聞いたところ即座に「本を読むのはいいと思います。」と静かに答えてくれた浅野くん。ナギはそれを聞き逃しませんでしたよ！大人からの読書のススメは眉唾と思っても、同年代の先輩のお話には耳を傾けてみてね。

「苦しいときにこそ本を。」

こんにちは。この3月に卒業した浅野です。司書の先生にお誘いを頂き、寄稿させていただくことになりました。大したことは書いていませんので、それもありがたねと読み流していただけると幸いです。

「本を読むたびに新しい自分と出会う。」陳腐なセリフですが、私は本気でそう信じています。私が読書をする目的は大抵、新たな自分との出会いです。小説でも新書でも、初めて出会う物事に対して自分はどうか考えるのか、どんな思いを抱くのかを知りに行くのが読書という営みなのだと思います。なんとなく良いものだと思っていたことが、ある本を読んだのをきっかけに、とてつもなく悪いものに見えてきたり、思いもよらぬことで感動して涙を流したり、新たな自分の一面を知ることができるのが読書なのでしょう。

ではなぜ、新たな自分との出会いが必要なのでしょう。それは日常生活に逃走線を引けるからだ、私は考えます。主に受験期、皆が机に向かって勉強をして、追い詰められる。すると、あたかも受験がこの世のすべてのように思え、辛い世界や苦しむ自分しか見えなくなります。そんなときこそ、新たな自分との出会いです。鬱屈した日々を生きる自分だけが自分ではないことを確認してみてください。受験で苦しむ自分も、新書を読んで悩む自分も、ウキウキで小説を読む自分も、どれも本当の自分なのですから、どうか苦しむ自分だけを見ないであげてください。勉強が多少おろそかになっても、興味の赴くままに本に手を伸ばしてみてください。本はきっとあなたの気持ちを楽にしてくれます。「本を楽しむあなたも本当のあなたなのだ。」と。

読書が知の礎となるのは言うまでもないでしょうから、私が考える読書の効用、主に受験期における効用を上で述べました。受験に限らず、部活動、人間関係で苦しくなったときには、本に手を伸ばして多様な自分を探してみてください。

また読書に対するモチベーションは常々変化するものだと思います。自分との出会いを求めると今の私の読書へのモチベーションも、そろそろ変わっていくのでしょうか。私はそれが楽しみです。とりあえずは知的探究心に操られるままに本を読む日を楽しみながら、これからも読書を続けていきたいと思っています。

高校生という多感な時期に、何かを得ようとする読書も確かに大切ですが、多様な自分を確認する癒やしとしての読書も良いものだと思います。苦しいときにこそ本に手を伸ばしてみてください。

この生意気な考えが少しでも皆さんの頭に残れば幸いです。最後になりましたが、皆さんの高校生活が読書によって一層豊かになることを祈っています。またどこかで本の話を見せてください。

新書を1年生の時から読んでいたという浅野くん。思考力が鍛えられたそうです。ナギも新書、おすすめします。導入部分が面白くても途中から専門的になって難しくなることもあるんだけど、まあどうでも付いて行けなくなったら止めてもよし。もし最後まで読み切ったら、達成感がすごい！何冊か読むうちに脳に何か回線ができるよ。そしたらしめたもの。読むという行為がとてつもなく楽しくなるし、むしろ評論文読んでえ～みたいな。ウソじゃないって。図書室には色んな分野、難易度も様々な新書があるから、騙されたと思って数冊読んでみよ～。待ってるよ！

新しく受け入れた図書 (2/1~3/4 受入分) S新書 B文庫 I B岩波ブックレット M 漫画 T徳島の本

T	019	徳島県優秀作品集		徳島県学校図書館協議会 夏の読書感想文の優秀作品が載っています。
	019	絵本のひみつ	1,2	余郷 裕次 // 著 鳴教の余郷先生による絵本の解説です。
S	146	「むなしさ」の味わい方		きたやま おさむ // 著 「心の空洞」の正体を探り、ともにどう生きるかを考察
	159	「国境なき医師団」の僕が世界一過酷な場所で見つけた命の次に大事なこと		村田 慎二郎 // 著 限りある命を使って、どのように生き、どのように死ぬのか。
S	230	ヨーロッパ史：拡大と統合の力学		大月 康弘 // 著 汎ヨーロッパ的規模で律動した歴史を今日的観点から展望する。
	289	イーロン・マスク	上下	ウォルター・アイザックソン // 著 言わずと知れた、イーロン・マスクの伝記です。
	291	京都たのしい社寺カタログ		片山 直子 // 著 社寺ごとにわかりやすく紹介。旅行等に使ってね！
S	304	世界のニュースを日本人は何も知らない	5	谷本 真由美 // 著 日本のマスコミが報道しないニュース？
S	311	ケアの倫理：フェミニズムの政治思想		岡野 八代 // 著 ケアに満ちた社会に向けて政治を動かしていくために。
S	319	一気にわかる!池上彰の世界情勢	2024	池上 彰 // 著 ガザ紛争、ウクライナ戦争で分断される世界編
	320	おとな六法		岡野 武志 // 著 ゴレを殺すのは犯罪? 他人の唐揚げに勝手にレビをかけたら?
IB	324	同性婚法制化のためのQ&A		「結婚の自由をすべての人に」訴訟全国弁護団連絡会 // 著
S	324	同性婚と司法		千葉 勝美 // 著 実際に同性婚を認める方法が憲法の解釈・適用として可能か。
	331	実践行動経済学		リチャード セイラー // 著 ノーベル経済学賞を受賞した教授の代表作。
S	332	どうすれば日本経済は復活できるのか		野口 悠紀雄 // 著 根本原因を検証し、再興する方法を提言。
S	334	未婚と少子化：この国で子どもを産みにくい理由		筒井 淳也 // 著 「未婚・晩婚問題」が改善されない現状は過ち。
	335	公共する経営：京都フォーラム三十周年記念誌		服部 英二 // 編著 副題：みんなの幸せがわたしの幸せ
S	342	財政と民主主義：人間が信頼し合える社会へ		神野 直彦 // 著 民主主義を支える財政の意義、地域の協働、民主主義の再生。
S	366	仕事と江戸時代：武士・町人・百姓はどう働いたか		戸森 麻衣子 // 著 経済学（経営史・労働史）より歴史学の見方に沿って構成。
S	367	ジェンダー史10講		姫岡 とし子 // 著 女性史・ジェンダー史が歴史の見方をいかに刷新してきたか。
	369	児童養護施設という私のおうち		田中 れいか // 著 施設出身の著者が子どもたちと社会的養護について紹介。
S	369	原発事故、ひとりひとりの記憶：3.11から今に続くこと		吉田 千亜 // 著 18人の道のりを、時代や社会のありようと共に伝える。
	371	不登校・ひきこもり支援のためのポジティブ心理学		横内 弥生 // 著 副題：子どもや若者、そして保護者のための「レイン」に向けて
	371	不登校の理解と支援のためのハンドブック		伊藤 美奈子 // 編著 副題：多様な学びの場を保障するために
	371	豊かな生を求めて：子どもたちはなぜ登校拒否をするのか		大越 俊夫 // 著 不登校生のための私塾を運営する著者の26年前の本の新版。
S	371	教育投資の経済学		佐野 晋平 // 著 経験や勘で語られがちな学校教育にまつわる疑問を経済学で。
	376	医学部面接ノート	2024	高宮学園代々木ゼミナール // 編集 頻出質問の回答例と大学別面接実施内容
S	383	豆腐の文化史		原田 信男 // 著 文献史料+日本各地の食べ歩き調査!
T	388	阿波の民話：子どもから大人まで	4-12	湯浅 良幸 // 編 音読リスト。音読できるように「レ」が振ってあります。
S	396	暴力とポピュリズムのアメリカ史：ミリアがもたらす分断		中野 博文 // 著 憲法修正第二条を盾にする「ミリア」からみた米通史。
	491	世界一わかりやすい筋肉のつながり図鑑		きまた りょう // 著
S	491	最強に面白い睡眠		柳沢 正史 // 監修 脳のようす、熟睡のためのツツ、睡眠負債の危険など。
S	491	免疫「超」入門「がん」「老化」「脳」のカギも握る、すごいツツ		吉村 昭彦 // 著 免疫の複雑な仕組みを基本からわかりやすく解説。
T	491	徳島県の血液事業概要	R4年版	徳島県・徳島県赤十字血液センター 献血のこととか、統計で。
S	493	感染症の歴史学		飯島 渉 // 著 パンデミックの記録と記憶から、未来を考えるための疫病史入門。
S	493	ルポ高学歴発達障害		姫野 桂 // 著 イリトなのに仕事ができない。当事者への取材を通じて考える。
B	498	コレラの感染様式について		ジョン スノウ // 著 19世紀、ロンドン、コレラ。感染症疫学の原点となる古典。
S	501	エネルギー危機の深層		原田 大輔 // 著 副題：ロシア・ウクライナ戦争と石油ガス資源の未来
B	518	丹下健三都市論集		丹下 健三 // 著 東京計画1960、東海道新幹線構想、大阪万博会場計画など
B	520	丹下健三建築論集		丹下 健三 // 著 「美しきもののみ機能的である」との言葉に象徴される美意識。
	543	いま原発で何が起きているのか：東日本大震災 第2集		徳島新聞社 特別報道写真・解説集/原発震災の100日
	547	最新図解で早わかり5Gがまるごとわかる本		水上 貴博 // 著 概要と、くらしとビジネスの変化を具体例や図解を用いて。
S	611	食べものから学ぶ現代社会：私たちを動かす資本主義のツツ		平賀 緑 // 著 食という本来の目的よりも商品として存在するがゆえのひびみ。
	611	少人数で生き抜く地域をつくる：次世代に住み継がれるしくみ		佐久間 康富 // 編著 徳大・田口先生の執筆箇所があります。
	674	毎日読みたい365日の広告コピー-人生で本当に大切なことが書いてあった		WRITES PUBLISHING // 編 「広告コピー」を並べた名言集。
	723	名画と建造物		中野 京子 // 著 「怖い絵」の著者が、名画に描かれた建造物を解説する。
M	726	この音とまれ!	30	アミュー // 著
M	726	キングダム	71	原 泰久 // 著
	726	ころべばいいのに		ヨシタケ シンスケ // 作 絵本です。
	780	東京オリンピック2020特別報道写真集		徳島新聞社
T	910	文芸とくしま	第21号	
	910.2	宮沢賢治：ほんたうのさいはひは一体なんだろう		平凡社 いまだ謎の多い作品と37年の生涯を紹介。大判オールカラー。
S	911	百人一首：編纂がひらく小宇宙		田淵 句美子 // 著 成立を解きほぐす。編纂の構図。時代の中で担ったもの。
B	913.6	幽世の薬剤師	4,5	紺野 天龍 // 著
B	913.6	占星術殺人事件		島田 荘司 // 著 迷宮入りした猟奇殺人のトリックとは?人気著者のデビュー作!
B	913.6	ハウ 映画化		斉藤 ひろし // 著 ある日突然、ハウ(犬)が行方不明になり...
B	913.6	宝石商リチャード氏の謎鑑定	13	辻村 七子 // 著
	913.6	小説の小説		似鳥 鶏 // 著 「小説という形式そのものをいじって遊ぶ」娯楽小説集。
B	913.6	旺華国後宮の薬師	7	甲斐田 紫乃 // 著
B	914	わかりやすさの罪		武田 砂鉄 // 著 納得と共感に溺れる社会で、与えられた選択肢を疑うための書
	914.6	扉の向う側		ヤマザキ マリ // 著 そこはかたなく人生の悲哀を感じさせるエッセイ。1冊付き。
B	915	アイスランド アニメ化		椎名 誠 // 著 アイスランド旅行記。
	923	天官賜福	1,2	墨香銅臭 // 著
B	930	暗闇に戯れて：自さと文学的想像力		トニ モリス // 著 ノーベル賞作家によるアメリカ文学批評。
B	989	マクロプロスの処方箋		カレル チャペック // 作 『山椒魚戦争』で有名なチェコスロバキアの作家。戯曲です。